

参考文献一覧

第1章

第1節について

日本銀行国際局（2004）「2003年の国際収支動向」『日本銀行調査月報』（2004年3月号）

第2節について

西崎健司・須合智宏（2001）「わが国における労働分配率についての一考察」日本銀行調査統計局ワーキング・ペーパー01-8

服部良太・前田栄治（2000）「日本の雇用システムについて」『日本銀行調査月報』（2000年1月号）

第3節について

加藤裕己・藤原裕行・藤本和敬（2003）「不良債権処理とその倒産・雇用への影響」景気判断・政策分析ディスカッション・ペーパー DP/03-3, 内閣府

黒田祥子（2002）「わが国失業率の変動について—フロー統計からのアプローチ」IMES Discussion Paper Series No. 2002-J-21, 日本銀行金融研究所

玄田有史（2000）「パラサイトシングルは本当なのか」『エコノミックス』（2000年春号），東洋経済新報社

玄田有史・近藤絢子（2003）「構造的失業の再検討—失業率上昇の背景—」ESRI Discussion Paper No. 53, 内閣府経済社会総合研究所

内閣府（2003）「平成15年版国民生活白書」

羽森茂之（2000）「計量経済学」中央経済社

Groshen, E. L. and S. Potter (2003), “Has Structural Change Contributed to a Jobless Recovery?” Current Issues in Economics and Finance, August 2003, Federal Reserve Bank of New York.

第4節について

白塚重典（2001）「望ましい物価上昇率とは何か？：物価の安定のメリットに関する理論的・実証的議論の整理」『金融研究』（2001年1月）

Akerlof, G., W. Dickens and G. Perry (1996), “The Macroeconomics of Low Inflation,” Brookings Papers on Economic Activity 1, 1-59.

Akerlof, G., W. Dickens and G. Perry (2000), “Near-rational Wage and Price Setting and the Long-run Phillips Curve,” Brookings Papers on Economic Activity 1, 1-60.

Ball, L., G. Mankiw and D. Romer (1988), “The New Keynesian Economics and the Output/Inflation Trade-off,” Brookings Papers on Economic Activity 1, 1-65.

Clarida, R., Gali, J. Gertler, M. (1998), “Monetary Policy Rules in Practice Some International Evidence,” *European Economic Review* 42, 1033-1067.

Erceg et al. (2002), “Preventing Deflation: Lessons from Japan’s Experience in the 1990s,” Board of Governors of the Federal Reserve System International Finance Discussion Papers 729.

IMF (2003b), “The Zero-Interest-Rate Floor and its Implications for Monetary Policy in Japan,” Hunt, B. and D. Laxton, Japan’s Lost Decade, IMF.

OECD (2001), “A small Global Forecasting Model,” D. Rae and D. Turner, Economics Department, Working Paper No.286, OECD.

Shiratsuka, S. (1999), “Measurement Errors in Japanese Consumer Price Index,” *Monetary and Economic Studies*, 17(3), IMES, Bank of Japan, 1999.

第5節について

大村敬一・水上慎士・高橋郁梨 (2002) 「わが国金融仲介システムの健全性 ― 財務指標による主成分分析 ―」 景気判断・政策分析ディスカッション・ペーパー DP/02-2, 内閣府

日本銀行調査統計局 (2002) 「資金循環統計の解説」 (2002 年 1 月)

日本銀行調査統計局 (2003) 「マネーサプライ統計の解説」 (2003 年 10 月)

IMF (2003a), “Deflation: Determinants, Risks, and Policy Options – Findings of an Interdepartmental Task Force,” Kenneth Rogoff, IMF, April 30, 2003.

OECD (2002), “Fiscal Sustainability: the Contribution of Fiscal Rules,” OECD Economic Outlook 72, 2002.

OECD (2004), “Enhancing the Cost Effectiveness of Public Spending: Experience in OECD Countries,” I. Jourmard, P.M. Kongsrud, Y. Nam and R. Price, Economics Department, Working Paper No.380, OECD.

コラムについて

IMF (2003), “Deflation: Determinants, Risks, and Policy Options – Findings of an Interdepartmental Task Force” .

第2章

第1節について

経済産業省(2001)「地域間産業連関表」
内閣府「地域経済動向」各四半期版
内閣府「地域経済レポート」各年版
内閣府(2001)「景気ウォッチャー調査」

第2節について

樋口美雄(2004)「地方の失業率上昇の裏に若年の地元定着増加あり」『週刊ダイヤモンド』(2004年3月20日号)
OECD(2003), “Identifying the Determinants of Regional Performances”, Working Party on Territorial Indicators, June 2003.

第3節について

小沢健市(1992)「観光の経済分析」文化書房博文社
国土交通省(2003)「平成15年版 観光白書」
総合研究開発機構(2003)「NPMの地方自治体への導入」
総務省(2004)「市区町村における事務の外部委託の実施状況」
総務省(2002)「地方財政の状況」
総務省(2004)「地方財政の状況」
総務省(2003)「地方公共団体における行政評価の導入の実態と今後の展開について ―平成14年度地方公共団体における行政評価についての研究会報告―」
総務省(2003)「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」
総務省(2003)「地方公共団体のバランスシート等の作成状況」
内閣府(2004)「構造改革特区の認定について」
内閣府(2004)「PFIに関する全国自治体アンケート」
内閣府(2004)「平成16年版 国民経済計算年報」
西村幸夫(2004)「高感度なまちづくり推進」『日本経済新聞』(5月5日付)
日経産業経済消費研究所(2003)「全国市区の行政比較(行政革新度・行政サービス度)データ集 2002年度調査」
日経産業経済消費研究所(2003)「全国住民サービス番付 2003-04」
OECD(1994), “Tourism Strategies and Rural Development”.

第3章

第1節について

Milanovic, B. (2002), “Can We Discern the Effect of Globalization on Income Distribution?” World Bank Policy Research Working Paper No.2876.

第2節について

伊藤恵子・深尾京司 (2003) 「対日直接投資の実態：『事業所・企業統計調査』個票データに基づく実証分析」, 岩田一政編『日本の通商政策とWTO』日本経済新聞社
香西泰・鈴木玲子・伊藤由樹子 (1998) 「貿易の雇用と賃金への影響」JCER DISCUSSION PAPER No. 51, 日本経済研究センター

厚生労働省 (2003) 「平成 15 年版 労働経済の分析」

櫻井宏二郎 (2002) 「貿易と雇用－グローバル化の産業と地域への影響」『経済経営研究』(2002 年 11 月号) Vol. 23-1, 日本政策投資銀行設備投資研究所

佐々波楊子・浦田秀次郎・河井啓希 (1996) 「内外価格差の経済学」東洋経済新報社

樋口美雄 (2001) 「雇用と失業の経済学」日本経済新聞社

樋口美雄・財務省財務総合政策研究所 (2003) 「日本の所得格差と社会階層」日本評論社

深尾京司・村上友佳子 (2003) 「対日・対外直接投資と製造業企業の生産性－企業活動基本調査個票データによる実証分析－」 ESRI Discussion Paper Series #68, 内閣府経済社会総合研究所

Förster, M., and M. Pearson (2002), “Income Distribution and Poverty in the OECD Area: Trends and Driving Forces,” OECD Economic Studies No.34.

Slaughter, M. J., and P. Swagel (1997), “Does Globalization Lower Wages and Export Jobs?” IMF Economic Issues No.11.

第3節について

浅川雅嗣 (2004 年 1 月) 「日米新租税条約の署名について」『ファイナンス』第 458 号, 財務省

浦田秀次郎編 (2002) 「自由貿易協定 FTA ガイドブック」日本貿易振興会

浦田秀次郎・日本経済研究センター編 (2002) 「日本の FTA 戦略」日本経済新聞社

経済産業省 (2001) 「通商白書 2001」

川崎研一 (1999) 「応用一般均衡モデルの基礎と応用 経済構造改革のシミュレーション分析」日本評論社

堤雅彦・清田耕造 (2002) 「日本を巡る自由貿易協定の効果：CGE モデルによる分析」JCER DISCUSSION PAPER No. 74, 日本経済研究センター

Kenichi Kawasaki (2003), “The Impact of Free Trade Agreements in Asia” RIETI

Discussion Paper Series 03-E-018.

Ken Itakura, Thomas W.Hertel and Jeffrey J.Reimer, “The Contribution of Productivity Linkages to the General Equilibrium Analysis of Free Trade Agreements,” GTAP Working Paper No.23.

第4節について

井口泰(2001)「外国人労働者新時代」筑摩書房

井堀利宏(2003)「課税の経済理論」岩波書店

岩田一政編(2003)「日本の通商政策とWTO」日本経済新聞社

生源寺真一(1998)「現代農業政策の経済分析」東京大学出版会

外国人雇用問題研究会(2002)「外国人雇用問題研究会報告書」

経済産業省(2001)「通商白書 2001」

肥塚隆(2001)「競争政策分野における国際協力の枠組み作り」『公正取引』第609号, 公正取引協会

厚生労働省職業安定局外国人雇用対策課(2003)「改訂 諸外国における外国人労働者の現状と施策」

対日投資会議(2003)「対日直接投資促進策の推進について」

対日投資会議専門部会(2003)「日本を世界の企業にとって魅力ある国に」

対日投資会議専門部会(2004)「対日投資促進プログラム及び実施状況」

滝川敏明(2003)「日米EUの競争法と競争政策(第2版)」青林書院

内閣府経済社会総合研究所(2004)「構造改革下における日本企業のダイナミズム——平成15年度企業行動に関するアンケート調査」

日本経済団体連合会(2004)「外国人受け入れ問題に関する提言」

速水佑次郎・神門善久(2002)「農業経済論」岩波書店

深尾京司・天野論文(2004)「対日直接投資と日本経済」日本経済新聞社

法務省(2003)「平成15年版 出入国管理」

Elmeskov, J., Martin, J. and Scarpetta, S. (1998), “Key Lessons for Labour Market Reforms: Evidence from OECD Countries’ Experiences,” Swedish Economic Policy Review 5.

Golub, S. S. (2003), “Measures of Restrictions on Inward Foreign Direct Investment for OECD Countries,” OECD Economics Department Working Papers No.357.

Morisset, J. and Pirnia, N. (2002) “How Tax Policy and Incentives Affect Foreign Direct Investment: A Review,” The World Bank Working Paper No.2509.

Markusen, J., “The boundaries of Multinational Enterprises and the Theory of International Trade,” Journal of Economic Perspectives, Spring 1995.

OECD (2004), “TRENDS IN INTERNATIONAL MIGRATION:SOPEMI 2003 EDITION”.

Yoo, Kwang-Yeol (2003), “Corporate Taxation of Foreign Direct Investment Income 1991-2001,” OECD Economics Department Working Papers No.365.

第3章全体について

伊藤元重 (2003) 「グローバル経済の本質」ダイヤモンド社

経済企画庁 (1997) 「戦後日本経済の軌跡 経済企画庁 50 年史」

ジャグディッシュ・バグワティ (2004) 「自由貿易への道」北村行伸・妹尾美起訳, ダイヤモンド社

山崎正和 (2003) 「社交する人間」中央公論新社

The World Bank (2002), “Globalization, Growth, and Poverty,” A World Bank Policy Research Report.